

ギャンブル依存症相談シート VER.1

2017年6月30日 依存症治療拠点機関設置運営事業

参考資料：久里浜医療センター「アルコール外来初診病歴」、「ギャンブル依存症研修資料」

相談日： 年 月 日

<①本人及び紹介者・同伴者の情報>

(本人に関する情報)

【氏名】 _____ 【性別】 男性・女性

【生年月日】 _____年 月 日 【年齢】 _____歳

【住所】 _____

【電話番号】(携帯) _____ (自宅) _____

(紹介者・同伴者に関する情報)

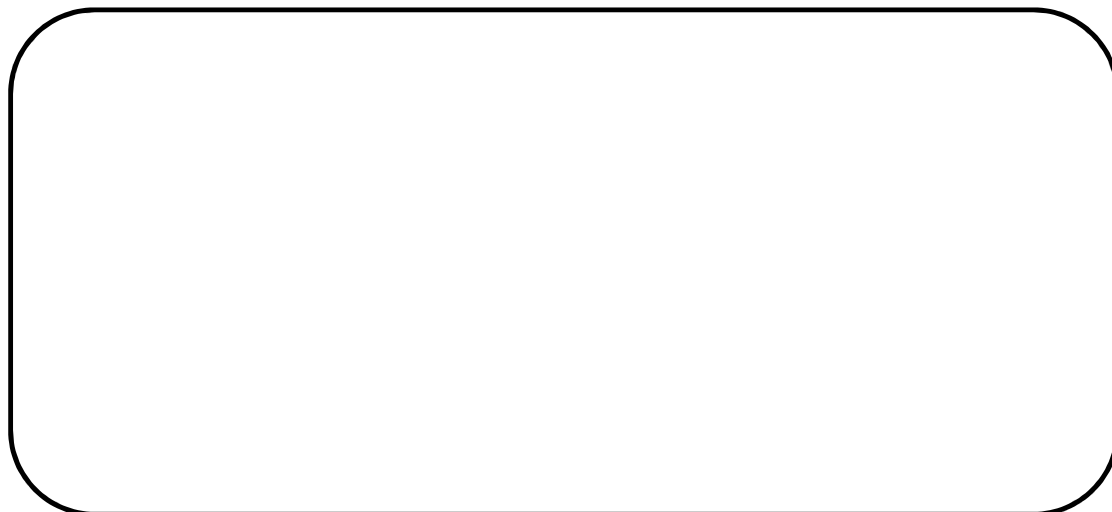
【氏名】 _____ 【本人との関係(続柄)】 _____

【連絡先】 _____

<②相談したい内容>

(本人)

(紹介者・同伴者)

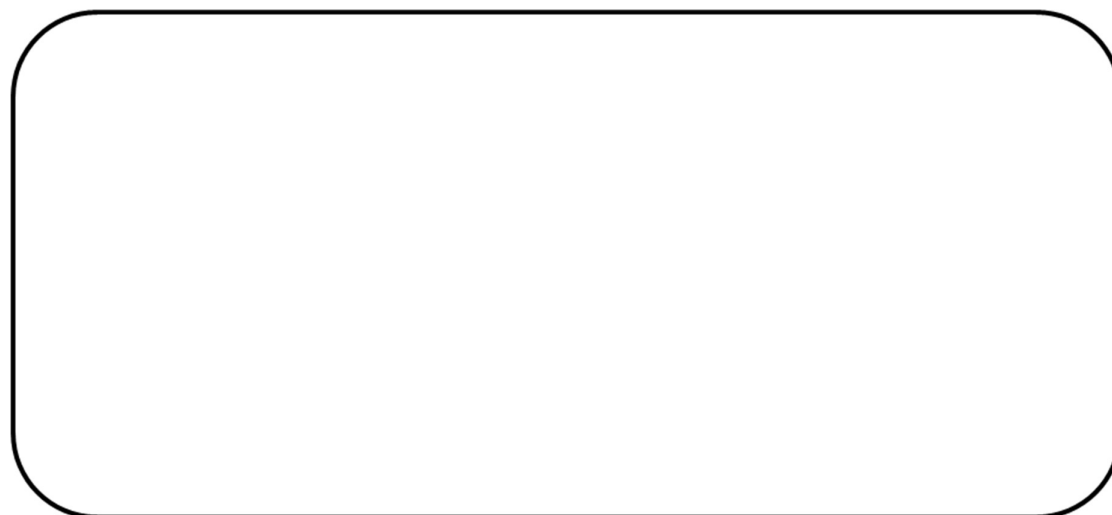


<③家族歴>

(家族構成 (可能であれば何親等かも記入))

同居の有無 (誰と一緒に住んでいるか)、経済状況、依存症問題のある家族

キーパーソン (主にサポートする方)、他の身内で依存症の方がいるかなども記入



<④現病歴・既往歴（これまでにかかった病気など）>

年齢	疾患名（病名・診断名など）	医療機関名（病院名など）
__歳～__歳		
__歳～__歳		
__歳～__歳		
__歳～__歳		
__歳～__歳		
__歳～__歳		
__歳～__歳		

<⑤教育歴（学歴など）>

学校名	状況	備考
_____ 中学校	卒業・中退・在学中	
_____ 高校	卒業・中退・在学中	
_____ 専門学校	卒業・中退・在学中	
_____ 大学	卒業・中退・在学中	
_____ 大学院	卒業・中退・在学中	

<⑥婚姻歴・性格>

未婚

結婚 _____ 歳

離婚 _____ 歳

再婚 _____ 歳

<⑦職業歴>

年齢	会社名	職業名
____ 歳～ ____ 歳		
____ 歳～ ____ 歳		
____ 歳～ ____ 歳		
____ 歳～ ____ 歳		
____ 歳～ ____ 歳		
____ 歳～ ____ 歳		
____ 歳～ ____ 歳		

<⑨福祉サービスなどの利用状況>

【介護保険】

(区分) 非該当・要支援 1・要支援 2・要介護 1・要介護 2・要介護 3・要介護 4・要介護 5

(利用サービス内容) _____

【障害支援】

(区分) 非該当・区分 1・区分 2・区分 3・区分 4・区分 5・区分 6

(利用サービス内容) _____

【生活保護】 有・無

【障害者年金】 1 級・2 級・3 級

【精神障害者保健福祉手帳】 1 級・2 級・3 級

【その他の手帳など】 _____

【関係者の連絡先】

事業所名	担当者名	連絡先

<⑩ギャンブル歴>

【これまでにしたことのあるギャンブルの種類と頻度】 該当箇所にチェックをいれる

	全然しない	週に1回未満	週に1回以上	一番問題となっているものに◎をつける
パチンコ				
スロットマシン、 ポーカーマシン等 のゲーム機				
競馬				
競輪				
競艇				
オートレース				
宝くじ、スクラッ チ、ナンバーズ、ロ ト				
サッカーくじ				
賭け麻雀、賭け将 棋				
花札、バカラ、ポー カー等のカード				
野球賭博等スポー ツにお金を賭ける 賭博				
サイコロ賭博				
金を賭けたゴル フ、ビリヤード、ダ ーツ等の試合				
インターネットカ ジノ賭博				
合法又は非合法カ ジノ				
証券の信用取引、 または先物取引市 場への投資				
上記以外のギャン ブル()				

【初ギャンブル年齢（初めてギャンブルをした年齢）】

（何歳頃から？） _____ （誰と？） _____

（どのくらいの金額？） _____ （ギャンブルの種類？） _____

【習慣ギャンプリング（ギャンブルが癖になった）開始時期】

_____ 歳頃から （金額？） _____ （種類？） _____ （頻度？） _____

【ギャンブルで負けた分を取り返そうとして、別の日にまたギャンブルをするようになったことの有無】

（有無？） 有・無

（開始時期？） _____ 歳頃から

【ギャンブルに負けた時も、勝っていると嘘をつくようになったことがあるかの有無】

（有無？） 有・無

（開始時期？） _____ 歳頃から

【ギャンブルのために人から非難を受けるようになったことがあるかの有無】

（有無？） 有・無

（開始時期？） _____ 歳頃から

【自分のギャンブル癖やその結果生じた事柄に対して悪いなと感じるようになったことがあるかの有無】

（有無？） 有・無

（開始時期？） _____ 歳頃から

【ギャンブルを自らの意志で止めようと思っても不可能だと感じるようになったことがあるかの有無】

(有無?) 有・無

(開始時期?) _____ 歳頃から

【隠れてギャンブルをするようになったことがあるかの有無】

(有無?) 有・無

(開始時期?) _____ 歳頃から

【ギャンブルに使うお金について家族と口論になったことがあるかの有無】

(有無?) 有・無

(開始時期?) _____ 歳頃から

【ギャンブルをするために借金をするようになったことがあるかの有無】

(有無?) 有・無

(開始時期?) _____ 歳頃から (借金元?) _____

(金額?) _____ (返済の有無) _____ (返済した人?) _____

【離脱症状(不眠：眠れない、イライラ感)の有無と、開始時期】

症状	有無	開始時期・備考
不眠：眠れない	有・無	
イライラ感	有・無	
その他	有・無	

【ギャンブルをしない日の有無と頻度】

(ギャンブルをしない日の有無?) 有・無 (頻度?) _____ (週に何日?)

【ギャンブルを止めようと試みたことの有無】

(ギャンブルを止めようと試みたことの有無?) 有・無

(いつ頃から?) _____ 歳頃から どのくらいの期間? _____

【GA(自助グループ)などとの関わり】 (有・無)

【参考】診断基準：DSM-5

臨床的に意味のある機能障害または苦痛を引き起こすに至る持続的かつ反復性の問題賭博行動で、その人が過去 12 カ月に以下のうち 4 つ（またはそれ以上）を示している。

1. 興奮を得たいがために、掛け金の額を増やして賭博をする要求。
2. 賭博をするのを中断したり、または中止すると落ち着かなくなる、またはいらだつ。
3. 賭博をするのを制限する、減らす、または中止するなどの努力を繰り返し成功しなかったことがある。
4. しばしば賭博に心を奪われている（例：過去の賭博体験を再体験すること、ハンディをつけること、または次の賭けの計画を立てること、賭博をするための金銭を得る方法を考えていること、を絶えず考えている）。
5. 苦痛の気分（例：無気力、罪悪感、不安、抑うつ）のときに、賭博をすることが多い。
6. 賭博で金をすった後、別の日にそれを取り戻しに帰ってくることが多い（失った金を“深追いする”）。
7. 賭博へののめり込みを隠すために、嘘をつく。
8. 賭博のために、重要な人間関係、仕事、教育、または職業上の機会を危険にさらし、または失ったことがある。
9. 賭博によって引き起こされた絶望的な経済状況を免れるために、他人に金を出してくれるよう頼む。

B. その賭博行動は、躁病エピソードではうまく説明されない

<⑪ギャンブル問題の経過と状況>

(家庭的問題)

【暴言・暴力・虐待】 有・無 内容 _____

【近所からの苦情】 有・無 内容 _____

【器物損壊】 有・無 内容 _____

【子供の状態】 内容 (不登校、非行など) _____

【家族の疾病】 _____

【本人のもともとの人柄や性格】 _____

【日頃の家でのギャンブルに関する対応】 _____

(社会的問題)

【経済基盤】 問題なし・年金収入・生活保護・その他 _____

【触法行為】 _____

(身体的問題) _____

(精神的問題) _____

<⑫自殺に対する思いや行動の有無>

過去： 有・無 (いつ頃?) _____ (方法?) _____

現在： 有・無 _____

<⑬児童期逆境体験 (いじめ、虐待など) >

<⑭今後の希望>

【本人】 今回の相談のみ・継続相談・総合病院受診希望・依存症医療機関受診希望・その他



【紹介者・同伴者】

今回の相談のみ・継続相談・総合病院受診希望・依存症医療機関受診希望・その他

